

医療事故情報収集等事業 第28回報告書のご案内

1. 報告の現況

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業 (対象：平成23年10月～12月に報告された事例)

表1 報告件数及び報告医療機関数

		平成23年			合計
		10月	11月	12月	
報告義務 対象医療 機関	報告件数	186	142	173	501
	報告医療 機関数	150			
参加登録 申請医療 機関	報告件数	41	17	21	79
	報告医療 機関数	37			
報告義務対象医 療機関数		273	273	273	-
参加登録申請医 療機関数		604	605	609	-

第28回報告書 29～32 頁参照

表2 事故の概要

事故の概要	平成23年10月～12月	
	件数	%
薬剤	39	7.8
輸血	1	0.2
治療・処置	121	24.2
医療機器等	16	3.2
ドレーン、チューブ	21	4.2
検査	22	4.4
療養上の世話	228	45.5
その他	53	10.6
合計	501	100.0

第28回報告書 38 頁参照

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業 (対象：平成23年10月～12月に発生した事例)

1) 参加医療機関数 1,051 (事例情報報告医療機関数 573 施設を含む)

2) 報告件数 (第28回報告書 54～59 頁参照)

① 発生件数情報報告件数：159,115 件 (報告医療機関数 456 施設)

② 事例情報報告件数：8,203 件 (報告医療機関数 89 施設)

2. 医療事故情報等分析作業の現況

従来「共有すべき医療事故情報」として取り上げた事例に、さらに分析を加え、「個別のテーマの検討状況」の項目で取り上げています。今回の個別のテーマは下記の通りです。

- | | |
|-------------------------------------|-----------------------|
| (1) 薬剤の施設間等情報伝達に関連した医療事故 | 【第28回報告書 82～116 頁参照】 |
| (2) 自己管理薬に関連した医療事故 | 【第28回報告書 117～138 頁参照】 |
| (3) 術後患者の硬膜外腔に持続注入すべき薬剤を静脈に注入した事例 | 【第28回報告書 139～147 頁参照】 |
| (4) 研修医が単独でインスリンの単位を誤って準備し患者に投与した事例 | 【第28回報告書 148～153 頁参照】 |

3. 再発・類似事例の発生状況 (第28回報告書 154～168 頁参照)

これまで個別テーマや「共有すべき医療事故情報」、「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が発生したものを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例は下記の通りです。

- | | | |
|----------------------------|----------------|-----------------------|
| (1) 「入浴介助時の熱傷」 | (医療安全情報No. 5) | 【第28回報告書 156～159 頁参照】 |
| (2) 「「スタンバイ」にした人工呼吸器の開始忘れ」 | (医療安全情報No. 37) | 【第28回報告書 160～162 頁参照】 |
| (3) 「PTPシートの誤飲」 | (医療安全情報No. 57) | 【第28回報告書 163～168 頁参照】 |

*詳細につきましては、本事業のホームページ (<http://www.med-safe.jp>) をご覧ください。